

平成29年度 和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査実施要項

和歌山県教育委員会

平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査を次のとおり実施します。

和歌山県として求める教員像

- 自らひたむきに学び続け、子どもとともに未来を切りひらく人
- 豊かな人間性と社会性をもち、学習指導に高い専門性を有する人
- 和歌山を愛し、家庭や地域とのつながりを大切にして、子どもの気持ちを受けとめ、子どもの育ちと学びをともに支えてくれる人

本年度の主な変更点

◎中学校、高等学校及び養護教員の志願者に対して、講師経験による免除を新設します。

中学校、高等学校及び養護教員の志願者で、和歌山県内の公立学校において一定の講師経験がある人については、第一次検査の一般教養を免除します。

◎「身体に障害のある人を対象とした選考」については、一般選考とは別枠で若干名を募集します。

これまで、「身体に障害のある人を対象とした選考」における募集人員については、一般選考の募集予定人員に含めていましたが、本年度からは一般選考とは別枠で若干名を募集します。

I 選考検査を実施する校種・教科及び募集予定人員

<一般選考>

校 種	教 科	募集予定人員
小 学 校	*****	200名程度
中 学 校 (県立中学校 若干名を含 む。)	国 語	20名程度
	社 会	16名程度
	数 学	10名程度
	理 科	10名程度
	英 語	10名程度
	音 楽	6名程度
	美 術	5名程度
	保健体育	12名程度
	技 術	2名程度
	家 庭	4名程度

校 種	教 科	募集予定人員
高 等 学 校	国 語	10名程度
	地理歴史	2名程度
	理 科	2名程度
	英 語	6名程度
	保健体育	2名程度
	工業(機械)	2名程度
	工業(化学)	2名程度
	商 業	4名程度
特別支援学校	*****	30名程度
養 護 教 員	*****	33名程度

合 計	388名程度
-----	--------

<身体に障害のある人を対象とした選考>

校種・教科	募集予定人員
一般選考において募集する校種・教科	若干名

○ 採用後の配置について

- (1) 中学校教員に合格した人のうち、中高一貫教育に対する意欲と経験等を有する人を県立中学校に配置します。
なお、県立中学校に配置された場合、その後、市町村立学校へ異動することがあります。
- (2) 小学校教員又は中学校教員に合格し、採用された人は、原則として配置された市町村及び近隣の市町村で3年以上勤務することとします。
- (3) 中学校教員の合格者のうち、一部の人を小学校又は高等学校に配置することがあります。
- (4) 高等学校教員の合格者のうち、一部の人を中学校に配置することがあります。
- (5) 高等学校教員の合格者は、市立高等学校に採用されることがあります。
- (6) 小学校教員、中学校教員及び高等学校教員の合格者のうち、一部の人を特別支援学校に配置することがあります。
- (7) 養護教員の配置は、すべての校種を対象とします。

Ⅱ 検査実施期日・日程及び検査会場

期 日 ・ 日 程		検 査 会 場	
第 一 次 検 査	平成28年7月2日(土) 9:00 ~17:00 面接検査	和歌山会場 (和歌山市内)	田辺会場 (田辺市内)
	平成28年7月3日(日) 9:00 ~17:00 面接検査		
	平成28年7月9日(土) 9:00 ~17:00 面接検査		
	平成28年7月24日(日) 9:20 ~ 9:40 受 付 9:50 ~10:10 諸連絡 10:20 ~15:20 一般教養等		田辺会場 (田辺市内)
第 二 次 検 査	平成28年8月20日(土) 9:20 ~ 9:40 受 付 9:50 ~10:10 諸連絡 10:20 ~17:00 教職専門等 [実技検査のうち、小学校の国語実技のみ実施します。]	和歌山会場 (和歌山市内)	
	平成28年8月21日(日) 8:30 ~17:00 実技検査		
	平成28年8月23日(火) 平成28年8月24日(水) 平成28年8月25日(木) 9:00 ~17:45 面接検査		

- (注) (1) 第一次検査の受検会場は、和歌山会場、田辺会場のいずれかを選択してください。 ※博士号取得者特別選考は、和歌山会場で実施します。
- (2) 第一次検査の検査会場名、面接検査日及び集合時刻については、受検票の送付時に通知します。また、第二次検査の検査会場名、面接検査日及び集合時刻については、一次結果通知の送付時に通知します。

なお、面接検査日及び集合時刻は、受検者から指定及び変更はできません。

Ⅲ 一般選考

1 受検資格

次の各号のすべてに該当する人に限ります。

- (1) 志願する校種・教科の教諭普通免許状を有する人(平成29年3月31日までに取得見込みの人及び文部科学省が実施する教員資格認定試験に合格した人を含む。)。

ただし、次の人についても受検することができます。

- ・養護教員については、平成29年5月31日までに養護教諭普通免許状を取得見込みの人。
- ・特別支援学校については、盲・聾・養護学校教諭普通免許状、盲・聾・養護学校自立活動教諭一種免許状又は特別支援学校自立活動教諭一種免許状を有する人。

なお、外国籍の人が合格した場合、期限を付さない講師採用となります。

- (2) 昭和32年4月2日以降に生まれた人。

- (3) 地方公務員法第16条(欠格条項)及び学校教育法第9条(P.12参照)に該当しない人。

2 第一次検査の特例

受検資格を満たし、次の各号に該当する人は、第一次検査の一部免除を申請することができます。

ただし、2つ以上の免除を申請することはできません。

(1) 過年度第一次検査合格による免除

- ・対象者 平成27年度又は平成28年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査の第二次検査を受検し、不合格と判定された人で、願書とともにP.23の「免除申請書」を提出し、承認された人。
- ・免除内容 一般教養を免除します。

(2) 講師経験による免除

ア 小学校及び特別支援学校の志願者

- ・対象者 和歌山県内の公立学校において、平成22年4月1日から平成28年3月31日までの6年間に通算48月以上(※注1)の講師経験(※注2)がある人で、願書とともにP.23の「免除申請書」及び辞令等の写し(※注3)を提出し、承認された人。
ただし、48月以上の講師経験のうち、小学校の志願者にあつては小学校における講師経験が24月以上ある人、特別支援学校の志願者にあつては特別支援学校における講師経験が24月以上ある人。
- ・免除内容 一般教養及び校種・教科専門を免除します。

イ 中学校、高等学校及び養護教員の志願者

- ・対象者 和歌山県内の公立学校において、平成22年4月1日から平成28年3月31日までの6年間に通算48月以上(※注1)の講師等の経験(※注4)がある人で、願書とともにP.23の「免除申請書」及び辞令等の写し(※注5)を提出し、承認された人。
ただし、48月以上の講師等の経験のうち、中学校の志願者にあつては中学校における講師経験が24月以上ある人、高等学校の志願者にあつては高等学校における講師経験が24月以上ある人、養護教員の志願者にあつては養護助教諭としての経験が24月以上ある人。
- ・免除内容 一般教養を免除します。

(3) **英語の技能検定の成績等による免除（校種・教科専門）**

- ・対象者 中学校及び高等学校の英語の志願者で、平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間にTOEFL 570点以上（iBTの場合は88点以上）、TOEIC 800点以上又は実用英語技能検定（公益財団法人日本英語検定協会）1級合格のうち、いずれかの要件を満たす人で、願書とともにP.23の「免除申請書」（※注6）を提出し、承認された人。
- ・免除内容 校種・教科専門を免除します。

(4) **英語の技能検定の成績等による免除（一般教養）**

- ・対象者 中学校及び高等学校の英語以外のすべての校種・教科の志願者で、平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間にTOEFL 550点以上（iBTの場合は80点以上）、TOEIC 730点以上又は実用英語技能検定（公益財団法人日本英語検定協会）準1級以上合格のうち、いずれかの要件を満たす人で、願書とともにP.23の「免除申請書」（※注6）を提出し、承認された人。
- ・免除内容 一般教養を免除します。

免除承認の可否は、願書、免除申請書等を確認のうえ決定し、受検票に記載します。記載がない場合は一般受検となります。

なお、免除申請書等の記載に誤りがあった場合、免除承認を取り消す場合があります。

免除申請を行う場合は、本要項のP.23の「免除申請書」を切り離し、必要事項を記入のうえ提出してください。

（※注1）講師経験の期間は、月単位で合計します。1月のうち1日以上勤務していれば、1月として算定します。

（※注2）常勤講師又は非常勤講師として任用・採用された人が対象です。緊急雇用・新雇用対策非常勤教職員（学校支援員、生活相談員、特別支援学級補助教員、学校生活自立支援補助教員、進路指導支援員等）、特別支援教育支援員、産前介助職員は除きます。

（※注3）48月以上の講師経験を証明できる辞令等（写し）を添付してください。

（※注4）常勤講師又は非常勤講師等として任用・採用された人が対象です。講師等には、養護助教諭を含みます。緊急雇用・新雇用対策非常勤教職員（学校支援員、生活相談員、特別支援学級補助教員、学校生活自立支援補助教員、進路指導支援員等）、特別支援教育支援員、産前介助職員は除きます。

（※注5）48月以上の講師等の経験を証明できる辞令等（写し）を添付してください。

（※注6）実施団体等が発行する成績等を証明できる資料（写し）を添付してください。

3 第一次検査

○1日目 《平成28年7月2日(土)》、2日目 《平成28年7月3日(日)》、
3日目 《平成28年7月9日(土)》

時 間	検査内容	対 象 者
9:00～17:00	面接検査 (自己アピールを含む。)	全受検者(左記の時間内で受検日時を指定します。) ※検査会場名、面接検査日及び集合時刻については、受検票の送付時に通知します。なお、面接検査日及び集合時刻は、受検者から指定及び変更はできません。

○4日目 《平成28年7月24日(日)》

時 間	検 査 内 容 等	対 象 者					
		一般受検者 (免除者以外の受検者)	過年度第一次検査合格による免除者	講師経験による免除者 ※2	講師経験による免除者 ※3	英語の技能検定の成績等による免除者 ※4	英語の技能検定の成績等による免除者 ※5
			(Ⅲ-2-(1)該当者)	(Ⅲ-2-(2)ア該当者)	(Ⅲ-2-(2)イ該当者)	(Ⅲ-2-(3)該当者)	(Ⅲ-2-(4)該当者)
		9:20 受付 9:50 諸連絡	11:30 受付 12:00 諸連絡	13:20 受付 13:50 諸連絡	11:30 受付 12:00 諸連絡	9:20 受付 9:50 諸連絡	11:30 受付 12:00 諸連絡
10:20～ 11:20	一般教養	○	—	—	—	○	—
11:20～ 12:20	休 憩	—	—	—	—	—	—
12:30～ 14:00	校種・ 教科専門	○	○	—	○	—	○
14:20～ 15:20	論文 ※1	○	○	○	—	—	○

※1 論文は、小学校及び特別支援学校のみ実施します。

※2 小学校及び特別支援学校の志願者

※3 中学校、高等学校及び養護教員の志願者

※4 中学校及び高等学校の英語の志願者

※5 中学校及び高等学校の英語以外のすべての校種・教科の志願者

4 第二次検査

検査日	対 象 者		
	小 学 校	中学校・高等学校・養護教員	特別支援学校
8月20日(土)	教職専門 適性検査 実技(国語実技)	教職専門 適性検査 論 文	教職専門 適性検査
8月21日(日)	実 技 (国語実技以外)	実 技	実 技
8月23日(火) ～25日(木)	面接検査(自己アピールを含む。)		

実技検査の詳細は、次のとおりです。

小学校

国語実技	検査当日、課題を指示します。
水 泳	往路25mは平泳ぎ、復路25mはクロールとします。
オルガン演奏	検査時に、小学校共通教材である「ふじ山」、「春の小川」、「とんび」、「もみじ」、「冬げしき」、「ふるさと」の中から演奏曲を指示します。
体育実技	マット運動、跳び箱運動を実施します。

中学校、高等学校及び養護教員

各校種・教科等に関する実技	第一次検査の際に準備物等を連絡します。 なお、水泳は、往路25mは平泳ぎ、復路25mはクロール、背泳ぎ又はバタフライの中から一つ選択するものとし、中学校・高等学校の保健体育の受検者のみ実施します。
---------------	---

特別支援学校

各校種・教科等に関する実技	第一次検査の際に準備物等を連絡します。 なお、水泳は、往路25mは平泳ぎ、復路25mはクロールとします。
---------------	---

IV 検査の配点と選考の基準

1 第一次検査

検査内容	配点・評定	選 考 基 準
一般教養	100点	① 各校種・教科別の平均点をそれぞれの基準とします。なお、基準に達する人が少ない場合は、基準を平均点以下に調整します。
論 文	5段階	② 評定の2を基準とします（小学校及び特別支援学校のみ）。
校種・教科専門	200点	③ 面接の評定及び校種・教科専門の成績が上位の人から第一次検査
面接検査	10段階	合格者としてします。

ア 第一次検査の各校種・教科の合格者数は、募集予定人員の1.5倍～3倍程度です。

イ 上記①（及び②）の選考基準に達した人を対象に、③によって合格者を決定します。

なお、面接検査においては、受検者の英語の技能検定などの資格や特技、国際貢献活動、ボランティア活動、各種大会等の実績、講師経験、中学校にあっては受検教科以外の教科（特に実技教科）の免許状の所持状況を踏まえた自己アピールを評価対象とします。

2 第二次検査

検査内容	配点・評定	選 考 基 準
教職専門	100点	① 各校種・教科別の平均点をそれぞれの基準とします。なお、基準に達する人が少ない場合は、基準を平均点以下に調整します。
論 文	5段階	② 評定の2を基準とします（中学校、高等学校及び養護教員のみ）。
実 技	10段階	③ 面接の評定及び実技の評定が上位の人から合格候補者としてします。
面接検査	10段階	

ア 上記検査に加え、適性検査を実施します。

イ 上記①（及び②）の選考基準に達した人を対象に、③によって合格候補者を選定のうえ、適性検査の結果も踏まえ総合的に検討し、最終的に採用候補者を決定します。

なお、面接検査においては、第一次検査と同様に自己アピールを評価対象とします。

【主な評価の観点】

- 面接検査：教育への情熱や学び続ける意欲等、教員としてふさわしい資質と能力を備えているか。
- 論 文：出題の意図を的確にとらえ、自分の考えを明確にし、適切な表現で論理的に記述しているか。
- 実 技：各校種・教科等における指導に必要な知識・技能等を備えているか。

V 身体に障害のある人を対象とした選考

1 募集人員

若干名（一般選考において募集する校種・教科に限る。）

2 資格要件

本要項Ⅲ-1の受検資格に加えて、次のすべての要件に該当する人。

ア 自力により通勤ができ、かつ介護者なしに教員としての職務の遂行が可能な人。

イ 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの人。

3 選考検査

一般選考と同様に行います。

なお、障害の種類や程度等に応じた配慮を行いますので、配慮が必要な人は願書の「備考」欄に具体的な内容を記入してください。

4 その他

出願の際、身体障害者手帳の写しを願書とともに提出してください。

VI 特別選考（芸術・スポーツ分野、博士号取得者）

1 募集人員

一般選考の募集予定人員に含めます。

2 資格要件

本要項Ⅲ-1-(2)(3)に加え、次の分野のいずれかの要件を満たす人。

芸術分野	音楽、美術、書道等の芸術分野で国際的又は全国規模のコンクール等において上位入賞するなど、優秀な実績を有する人又はその指導者であること。
スポーツ分野	国際大会に日本代表として出場した人又はその指導者であること。 全国規模の大会で特に優秀な成績を収めた人又はその指導者であること。
博士号取得者	志願する教科に関連する博士号を有すること。

なお、次の点に留意してください。

- ① 受検者本人の実績や成績については、高校生以下を対象としたコンクールや大会は対象外とします。ただし、指導者の場合、それらのコンクールや大会の実績・成績を含めることは可能です。
- ② 上記資格要件に係る実績や成績を客観的に証明できる書類（賞状、大会要項、試合結果、メンバー表等）の写しを願書とともに提出してください。ただし、博士号取得者にあつては学位記等の写しとなります。
- ③ 特別選考の受検の可否については、願書、提出書類等を審査のうえ決定し、受検票送付時に受検者本人に通知します。
- ④ 特別選考での受検が認められない場合でも、本要項Ⅲ-1-(1)の要件を満たす人は、一般選考による受検が可能です。

3 選考区分

特別選考 A	教員免許状を有しない人で、芸術・スポーツ分野で社会人として5年以上の活動実績があり、上記2の資格要件を満たし、かつ特別免許状（※）の授与条件を満たす人（ただし、本年度は、一般選考で募集を行う校種・教科のうち、中学校の音楽、美術、保健体育、又は高等学校の保健体育の志願者に限る。）。
特別選考 B	芸術（音楽・美術・書道）及び保健体育以外の教員免許状を有し、上記2の資格要件を満たす人（ただし、本年度の一般選考で募集を行う校種・教科の志願者であつて、志願する校種・教科に関して本要項Ⅲ-1-(1)の要件を満たす人に限る。）。
特別選考 C	芸術（音楽・美術・書道）の教員免許状を有し、上記2の芸術分野の資格要件を満たす人、又は保健体育の教員免許状を有し、上記2のスポーツ分野の資格要件を満たす人（ただし、本年度は、一般選考で募集を行う校種・教科のうち、中学校の音楽、美術、保健体育、又は高等学校の保健体育の志願者であつて、志願する校種・教科に関して本要項Ⅲ-1-(1)の要件を満たす人に限る。）。
特別選考 博士号	高等学校（数学、理科、農業又は工業に限る。）の志願者で、上記2の博士号取得者の資格要件を満たし、教員に必要な熱意と識見を持ち、将来の科学技術や地域産業を担う、科学的なものの見方ができる生徒を育てる意欲がある人（ただし、本年度は、一般選考で募集を行う校種・教科のうち、高等学校の理科又は工業の志願者に限る。教員免許状を有しない人にあつては、特別免許状（※）の授与条件を満たす人に限る。）。

(※) 特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した人に対して授与され、その都道府県内においてのみ効力を有します。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第5条第4項において、次のように規定されています。

＜教育職員免許法第5条第4項＞

前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

- (1) 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者
- (2) 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

4 第一次検査

○1日目【平成28年7月2日（土）】、2日目【平成28年7月3日（日）】、
3日目【平成28年7月9日（土）】

時 間	検査内容	対 象 者
9:00～17:00	面接検査 (自己アピールを含む。)	特別選考A・B・C・博士号(左記の時間内で受検日時を指定します。) ※検査会場名、面接検査日及び集合時刻については、受検票の送付時に通知します。なお、面接検査日及び集合時刻は、受検者から指定及び変更はできません。

○4日目【平成28年7月24日（日）】

検査内容 (時間)	特別選考A	特別選考B	特別選考C	特別選考博士号
	11:30 受付 12:00 諸連絡	11:30 受付 12:00 諸連絡	13:20 受付 13:50 諸連絡	13:20 受付 13:50 諸連絡
校種・教科専門 ※1 12:30～14:00	○ ※2	○	—	—
作文(自己PRを含む。) 14:20～15:20	○	○	○	○
論文 15:30～16:30	—	○ ※3	—	—

※1 特別選考の校種・教科専門は、一般選考と同じ内容です。

※2 特別選考Aの受検者は、特別免許状の授与条件を満たす校種・教科を受検するものとします。

※3 論文は、小学校及び特別支援学校のみ実施します。

5 第二次検査(特別選考A・B・C・博士号共通)

検査日	小 学 校	中学校・高等学校・養護教員	特別支援学校
8月20日(土)	適性検査 実技(国語実技のみ)	適性検査 論 文	適性検査
8月21日(日)	実技(国語実技以外)	実 技	実 技
8月23日(火) ～25日(木)	面接検査(自己アピールを含む。)		

6 検査の配点

○第一次検査

検査内容	特別選考A	特別選考B	特別選考C・博士号
一般教養	免 除	免 除	免 除
校種・教科専門	100点	100点	免 除
作文(自己PRを含む。)	100点	100点	100点
面接検査	10段階	10段階	10段階
論 文 ※	—	5段階	—

(参 考)

一般選考
100点
200点
—
10段階
5段階

※ 論文は、小学校及び特別支援学校のみ実施します。

○第二次検査

(参 考)

検 査 内 容	特別選考 A・B・C・博士号
教職専門	免 除
実 技	10段階
面接検査	10段階
論 文 ※	5段階

一般選考
100点
10段階
10段階
5段階

※ 論文は、小学校及び特別支援学校以外の校種・教科で実施します。

VII 出願手続・採用候補者の決定等

1 出願手続

(1) 提出書類等

- ア 平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査受検願書及び受検登録入力票（所定のもの。切り離し無効。）
- イ 474円分の切手（受検票及び第一次検査結果通知の郵送分）
- ウ 第一次検査の特例の要件を満たし、免除申請する人は、免除申請書等
- エ 身体に障害のある人を対象とした選考に出願する人は、身体障害者手帳の写し
- オ 芸術・スポーツ分野特別選考に出願する人は、資格要件に係る実績や成績を客観的に証明する書類
- カ 博士号取得者特別選考に出願する人は、学位記等、受検する教科に関連する博士号を有することが確認できる資料（写し）

※ 記入要領(P.11～P.14)をよく読み、受検願書は黒のボールペン、受検登録入力票はHBの鉛筆で丁寧に書いてください。また、切手は474円分を過不足のないように、受検登録入力票の所定の位置にクリップでとめてください。

(2) 出願方法

出願は、必ず所定の封筒を使用し、『簡易書留便』としてください。

また、封筒表面に、以下のとおり必要事項を記入してください。

- ア 「受検会場」及び「受検校種」欄については、それぞれ該当するもの1つに○をしてください。また、「受検教科」欄については、受検する教科名を記入してください。
- イ 本要項Ⅲ-2の第一次検査の特例により、第一次検査の一部免除を申請する人は、「免除」欄の免除を申請する区分の番号等を選択し、○をしてください。
(番号等は、P.14の免除申請区分表を参照してください。)
- ウ 本要項Ⅵの特別選考（芸術・スポーツ分野、博士号取得者）に出願する人は、「特別選考」欄の選考区分の記号（A～C）、又は「博士号」の中から選択し、○をしてください。
(記号は、P.7の選考区分を参照してください。)

(3) 出願期間

平成28年4月25日(月)～平成28年5月12日(木)（当日消印有効）

(4) 願書送付先

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
和歌山県教育庁学校教育局 学校人事課

(5) その他注意事項

- ア 2つ以上の校種・教科へは出願できません。また、一般選考の免除と特別選考の両方には申請できません。
- イ 受理した願書等は、一切返却しません。
- ウ 出願手続に不備がある場合は、受検票を交付できませんので、注意してください。
- エ 病気やケガ等のため受検の際に配慮が必要な人は、願書「備考」欄に必ず記入してください。
なお、願書提出後に配慮を必要とする事情が生じた場合には、学校人事課任用・免許班まで連絡してください。
- オ 願書提出後、受検校種・教科や会場の変更はできません。
- カ 現在、他の都道府県の公立学校に勤務する教員で、本県の教員として転入を希望する人は、この選考検査に合格しなければなりません。

2 受検票の送付

受検票は、通常郵便で6月17日（金）、出願者の現住所あてに発送する予定です。

提出書類等に不備がなく、出願手続が適正になされたにもかかわらず、6月23日（木）を過ぎても受検票が届かない場合は、速やかに学校人事課にお問い合わせください。

なお、受検票には願書に貼付した写真と同一の写真を貼付し、第一次検査及び第二次検査受検の際に必ず持参してください。

3 採用候補者の決定等

- (1) 第一次検査の選考結果は、8月10日（水）午前10時に県庁南別館1階掲示板に掲示するとともに、同日、簡易書留便により受検者全員の現住所あてに発送します。また、同時刻以降に和歌山県教育委員会ホームページに合格者の受検番号を掲載します。8月15日（月）を過ぎても通知書が届かない場合は、速やかに学校人事課にお問い合わせください。（一次結果通知は、簡易書留便で送付します。簡易書留便は、留守の場合は配達されません。）
- (2) 第二次検査の選考結果は、9月30日（金）午前10時に県庁南別館1階掲示板に掲示するとともに、同日、簡易書留便により受検者全員の現住所あてに発送します。また、同時刻以降に和歌山県教育委員会ホームページに合格者の受検番号を掲載します。（二次結果通知は、簡易書留便で送付します。簡易書留便は、留守の場合は配達されません。）
- (3) 第一次検査及び第二次検査の不合格者については、本人からの請求により、検査結果等を情報提供します。請求方法等は検査当日に連絡します。

4 採 用

- (1) 合格者は、選考結果通知時に指示された手続きを経た後、平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者名簿に登載されます。名簿の有効期限は、平成30年3月31日です。
なお、平成29年3月31日（養護教員は平成29年5月31日）までに当該免許状を取得できない場合は、候補者名簿から削除します。また、採用時点において、有効な当該免許状を有していない場合も候補者名簿から削除します。
採用については、欠員状況等に応じて名簿に登載された人を順次採用しますが、登載された人が全員採用されるとは限りません。
- (2) 合格者の健康診断については、11月19日（土）に実施予定の合格者説明会で受診内容等を連絡します。

5 大学院進学に係る採用時の特例

専修免許状を取得できる大学院修士課程（修士課程に相当する課程を含む。以下「修士課程等」という。）に、平成28年度に在学中の人は最大1年間、平成29年度に進学する人は最大2年間、採用を猶予します。

ただし、猶予を受けるにあたっては、次の条件を満たす必要があります。

- (1) 平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査に合格後、平成28年12月27日（火）までに、大学院に在学中又は進学する見込みである旨の証明書を添えて採用の猶予を申し出ること。
- (2) 猶予期間終了までに大学院修士課程等を修了すること。
- (3) 猶予期間終了までに、平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査で合格した校種・教科の専修免許状を取得すること。

受検願書の記入要領

受検願書の記入にあたっては、**黒のボールペン**を使用し、次の事項に注意してください。

- 必ず受検者本人が自筆で記入してください。ただし、事情により自筆できない人は、学校人事課までご相談ください。
- ※印の欄は記入不要です。
- 記入に誤りがあると、受検票や選考結果の通知が送付されない場合があります。
- 「性別」は、「男」又は「女」と記入してください。
- 「生年月日」の元号（昭和、平成のいずれか）を○で囲み、年齢は、平成29年4月1日現在の満年齢を記入してください。
- 「受検会場」は、現住所にかかわらず受検を希望する会場名（和歌山、田辺のいずれか）を○で囲んでください。ただし、博士号取得者を対象とした特別選考は和歌山会場でのみ実施します。
- 「現住所」と「他の連絡先」は、和歌山県内の住所は市町村名から、他都道府県の住所は都道府県名から、それぞれ記入してください。寮名、アパート名、○○方など詳しく記入してください。
(受検票、検査結果の通知書は「現住所」へ送付します。)
- 「現住所」と「他の連絡先」が同じ場合は、「他の連絡先」欄を空白にしてください。
- 「電話番号」は、市外局番から記入し、局番と番号の間には「-」を記入してください。
なお、携帯電話を持っている人は、その番号も記入してください。
- 「受検校種・教科」は、小学校教員は「小」、中学校教員は「中・（教科名）」、高等学校教員は「高・（教科名）」、特別支援学校教員は「特」、養護教員は「養」と記入してください。
- 「第一次検査の一部免除申請」を行う場合は、免除を申請する区分の番号等（1、2-ア、2-イ、3、4）を記入してください。（番号はP.14の免除申請区分表を参照してください。）
- 特別選考で出願する場合は、申請する選考（身体に障害のある人を対象とした選考、芸術・スポーツ分野、博士号取得者）を○で囲んでください。また、「芸術・スポーツ分野特別選考」で出願する場合は、該当する選考区分の記号（A～C）を記入してください。
(記号はP.7の選考区分を参照してください。)
- 「最終学歴」は、大学、短期大学等の卒業又は卒業見込みのものを記入してください。
ただし、大学卒業後、教員免許状取得のための通信教育及び中途退学の大学は除きます。大学院又は専攻科を修了又は修了見込みの場合は、下段にも記入してください。
- 「教員免許状」は、受検に必要なものから順に、次の例のとおり、所有しているものをすべて記入してください。

また、地理歴史、理科については、得意科目を記入してください。

(例)	種 類	教 科	種 類	教 科	種 類	教 科
	小1種		高1種	地理歴史（日本史）	特支1種	
	中1種	社 会	高専修	理科（化学）	養護2種	

- 「卒業・修了に係る主な研究テーマ」については、最終学歴における卒業論文あるいは修士論文等の主な研究テーマを記入してください。
- 最終学歴の「学科・課程」、「大学院・教職大学院・専攻科」、「昭和・平成」、「卒業・卒業見込み」、「修了・修了見込み」、「県立中学校への配置」及び「他都道府県市の教員採用検査」は、該当するものを○で囲んでください。
- 写真貼付の欄に、3か月以内に撮影した写真（上半身、縦4cm×横3cm、裏面に受検校種・教科、氏名を記入）をのりでしっかりと貼付してください。
- 「職歴等」で、和歌山県以外の都道府県で公立学校の教員の経験がある人は、職歴欄にその都道府県名を併記してください。
また、「勤務先名・学校名・職名」は、次の例にならって記入してください。
(例) ○○小 臨講（臨時的任用講師→「臨講」） △△高 非講（非常勤講師→「非講」）
なお、「履歴事項」欄が不足する場合は、適宜作成のうえ貼付してください。
- 「自己アピール」は、次の(1)～(7)のうち、特にアピールしたいことを全て又は選択し、事実のみを簡潔に記入してください。面接検査では、記入事項をもとに質問を行います。
(1)「資格」は、教員免許状以外の資格等（例：英語の技能検定、情報処理技術者、理学療法士、一級建築士、司書教諭、介護福祉士、社会教育主事等）を記入してください。

- (2) 「特技」は、中学校から大学までのクラブ活動歴、及び教科・特別活動等において生かせると思うものを記入してください。
- (3) 「国際貢献活動」は、青年海外協力隊等、海外における活動歴を記入してください。
- (4) 「ボランティア活動」は、ボランティア活動等の分野に関する活動歴を記入してください。
- (5) 「各種大会等の実績」は、スポーツ、文化活動における大会等での主な成績を記入してください。
- (6) 講師経験がある場合は、講師経験に基づくアピールを記入してください。
- (7) 中学校の受検者にあつては、受検する教科以外の教員免許状（授業を担当できる教科（特に実技教科））についても記入してください。
- 19 受検の際、何らかの配慮等を必要とする場合は、その具体的内容を「備考」欄に記入してください。
- 20 受検願書を提出後、氏名、住所等記載内容に変更が生じた場合は、速やかに学校人事課まで連絡してください。

連絡及び問い合わせ先

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地

和歌山県教育庁学校教育局 学校人事課 任用・免許班

電話：073-441-3650

(参考)

地方公務員法第16条（欠格条項）

次の各号の一に該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 3 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 4 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第5章に規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

学校教育法第9条

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人
- 2 禁錮以上の刑に処せられた者
- 3 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 4 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

受検登録入力票の記入要領

1 記入上の注意

入力票の記入にあたっては、**鉛筆（HB）を使用**し、次の事項に注意してください。ただし、事情により自筆できない人は、学校人事課までご相談ください。

- (1) 受検願書の内容に基づき、受検者本人が記入してください。
ただし、**※印の欄は記入しない**でください。
- (2) 入力票の各項目は、特に指定のない限り左側から詰めて記入してください。
- (3) 入力票の記入に誤りがあると、受検票や選考結果の通知が送付されない場合があります。

2 各項目の記入方法

- (1) 氏 名（カナ） 氏名（カナ）は、姓と名の間は1マスあけ、カタカナ20字以内で左側から詰めて記入してください。ただし、濁点、半濁点は1字とします。

- (2) 氏 名（漢字） 氏名（漢字）は、姓と名の間は1マスあけ、漢字9字以内で左側から詰めて記入してください。

- (3) 性 別 性別は、下記の区分表を参照のうえ、数字1桁で記入してください。

性 別	区 分	元 号	区 分
男	1	昭和	3
女	2	平成	4

- (4) 生年月日 生年月日の記入は、元号（西暦では記入しないこと。）を用い、元号区分は上記の区分表に従い、数字1桁で、年・月・日は数字2桁でそれぞれ記入してください。数字が1桁の場合は、前に「0」を記入してください。

- (5) 受検校種・教科コード 受検校種・教科コードは、P. 14の受検校種・教科コード表を参照のうえ、コード3桁を記入してください。

- (6) 会場コード 会場コードは、P. 15の受検会場コード表を参照のうえ、数字1桁で記入してください。

- (7) 併願コード 他都道府県市の教員採用検査を受検する場合は、「1」を記入してください。受検しない場合は、「2」を記入してください。

- (8) 現住所 現住所は、受検票及び検査結果通知の郵送先となりますので、〇〇方、寮名又はアパート名等まで正確に記入してください。

ア 住所コード 住所コードは、P. 15の住所コード表を参照のうえ、現住所の市町村名に対応するコードを3桁で記入してください。

イ 郵便番号 現住所の郵便番号を本番3桁、枝番4桁の7桁で記入してください。

ウ 現住所 現住所は、漢字40字以内で、左側から詰めて記入してください。

（漢字） 番地と〇〇方・寮名・アパート名等の間は、1マスあけてください。

和歌山県内の住所は市町村名から、他都道府県の住所は都道府県名から、それぞれ記入してください。

エ 携帯電話 携帯電話の番号を左側から詰めて「-」なしで数字のみを記入してください。

番号 なお、携帯電話を持っていない人は、現住所の電話番号を市外局番から記入し、局番と番号の間には「-」を入れ、左側から詰めて12桁以内で記入してください。

- (9) 他の連絡先 現住所で連絡が取れない場合の連絡先となりますので、帰省先等必ず本人と連絡が取れる連絡先を記入してください。

ただし、(8)の現住所と同じ場合、記入は不要です。

ア 住所コード、イ 郵便番号、ウ 連絡先（漢字）、エ 電話番号は、(8)の現住所の記入方法と同じです。

- (10) 卒業高校 卒業高校は、P. 16の卒業高等学校等コード表を参照のうえ、2桁で記入してください。

- (11) 卒業大学 卒業（見込みを含む。）大学の大学名コードを、P. 17～P. 19の最終学歴大学名コード表を参照のうえ、3桁で記入してください。

なお、統廃合等により大学の名称が変更されている場合は、関連する大学のコードを記入してください。

- (12) 卒業年次 大学等の卒業年次（見込みを含む。）を、元号区分は下記の区分表を参照のうえ、数字1桁で、年次は数字2桁で記入してください。年次の数字が1桁の場合は、前に「0」を記入してください。

元号	区 分
昭和	3
平成	4

（例）平成9年3月卒業の場合

元号	年 次
4	09

- (13) 修了大学院 修了（見込みを含む。）大学院、教職大学院又は専攻科の大学名コードを、P.17～P.19の最終学歴大学名コード表を参照のうえ、3桁で記入してください。
- (14) 修了年次 修了大学院、教職大学院又は専攻科の大学等の修了年次（見込みを含む。）を、(12)と同様に記入してください。
- (15) 教職大学院 教職大学院に在学中又は修了の場合は、「1」を記入してください。
- (16) 教員免許状コード P.20の教員免許状コード表を参照のうえ、3桁で記入してください。
受検に必要なものから順に、左から詰めて4種類まで記入してください。
- (17) 特 技 特技は、10字以内で左側から詰めて記入してください。2種類以上を記入する場合は、1マスあけてください。
- (18) クラブ活動 クラブ活動歴を10字以内で左側から詰めて記入してください。2種類以上を記入する場合は、1マスあけてください。
- (19) 講師年数 講師年数は、平成28年3月31日までの間で、臨時的任用講師又は非常勤講師の期間を年数で記入してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。（例 3年10月 → 04年）
- (20) 教諭年数 教諭年数は、平成28年3月31日までの間で、正式採用されていた期間を年数で記入してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。
〔(19)の記入方法と同様。〕
- (21) 民間年数 民間年数は、平成28年3月31日までの間で、民間企業等において、正式採用されていた期間を年数で記入してください。月数で端数が出る場合は、切り上げてください。〔(19)の記入方法と同様。〕
- (22) 免除申請 免除申請は、第一次検査の一部免除を申請する人のみ、次の区分表を参照のうえ、番号等を記入してください。

受検校種・教科コード表

校種・教科		コード
小学校		1 1 0
中学校	国 語	2 0 0
	社 会	2 1 0
	数 学	2 2 0
	理 科	2 3 0
	英 語	2 4 0
	音 楽	2 5 0
	美 術	2 6 0
	保健体育	2 7 0
	技 術	2 8 0
	家 庭	2 9 0

校種・教科		コード
高等学校	国 語	4 0 0
	地理歴史	4 1 1
	公 民	
	数 学	
	理 科	4 3 0
	英 語	4 4 0
	音 楽	
	美 術	
	保健体育	4 7 0
	書 道	

校種・教科		コード
高等学校	家 庭	
	農 業	
	工 業	5 2 0
	商 業	5 3 0
	看 護	
	福 祉	
	情 報	
特別支援学校		6 0 0
養 護 教 員		7 0 0

免除申請区分表

免除申請区分	番号等
過年度第一次 検査合格による 免除 (Ⅲ-2-(1))	1
講師経験による 免除 (Ⅲ-2-(2)ア)	2-ア
講師経験による 免除 (Ⅲ-2-(2)イ)	2-イ
英語の技能検定の成績等による 免除 (Ⅲ-2-(3))	3
英語の技能検定の成績等による 免除(Ⅲ-2-(4))	4

※教員免許状コードとは異なりますので、注意してください。
※高等学校・工業のコードについては、「機械」と「化学」の
区別はありません。

受検会場コード表

受検会場	コード
和歌山会場	1
田辺会場	2

住所コード表

市町村名	コード
和歌山市	2 0 1
海南市	2 0 2
橋本市	2 0 3
有田市	2 0 4
御坊市	2 0 5
田辺市	2 0 6
新宮市	2 0 7
紀の川市	2 0 8
岩出市	2 0 9
海草郡	
紀美野町	3 0 4
伊都郡	
かつらぎ町	3 4 1
九度山町	3 4 3
高野町	3 4 4

市町村名	コード
有田郡	
湯浅町	3 6 1
広川町	3 6 2
有田川町	3 6 6
日高郡	
美浜町	3 8 1
日高町	3 8 2
由良町	3 8 3
印南町	3 9 0
みなべ町	3 9 1
日高川町	3 9 2
西牟婁郡	
白浜町	4 0 1
上富田町	4 0 4
すさみ町	4 0 6

市町村名	コード
東牟婁郡	
那智勝浦町	4 2 1
太地町	4 2 2
古座川町	4 2 4
北山村	4 2 7
串本町	4 2 8

他府県	9 9 9
-----	-------

卒業高等学校等コード表

学 校 名	コード	学 校 名	コード
県立学校		きのかわ支援（養護）	4 1
橋本	0 1	紀北支援（養護）	4 2
紀北工業	0 2	たちばな支援（養護）	4 3
伊都	0 3	みはま支援（養護）	4 4
紀北農芸	0 4	南紀支援（養護）	4 5
笠田	0 5	はまゆう支援（養護）	4 6
粉河	0 6	みくまの支援（養護）	4 7
那賀	0 7	有田中央（吉備）	4 8
貴志川（貴和）	0 8	紀伊コスモス支援（養護）	4 9
和歌山西	0 9	串本古座	5 0
和歌山北	1 0	きのくに青雲	5 1
和歌山	1 1	和歌山さくら支援	5 2
向陽	1 2		
桐蔭	1 3	市町村立学校	
和歌山東	1 4	和歌山市立和歌山（和歌山商業）	6 1
星林	1 5	海南市立海南市	6 2
和歌山工業	1 6	海南市立下津女子	6 3
和歌山商業	1 7	海南市立海南下津	6 4
海南	1 8		
大成	1 9	私立学校	
箕島	2 0	和歌山信愛	7 1
耐久	2 2	開智（修徳）	7 2
日高	2 3	智辯学園和歌山	7 3
紀央館（御坊商工）	2 4	近畿大学附属和歌山	7 4
南部	2 5	初芝橋本	7 5
田辺	2 6	近畿大学附属新宮	7 6
田辺工業	2 7	和歌山国際開洋	7 7
神島（田辺商業）	2 8	高野山	7 8
南紀	2 9	慶風	7 9
熊野	3 0		
串本	3 1		
古座	3 2	その他	
新宮	3 3	その他の高等学校	9 9
新翔（新宮商業）	3 4		
紀の川	3 5		
青陵	3 6		
和歌山第二工業	3 7		
陵雲	3 8		
和歌山盲	3 9		
和歌山ろう	4 0		

最終学歴大学名コード表

大学名	コード	大学名	コード	大学名	コード
国立大学法人		山形大学	1 4 2	大阪府立大学	2 0 1
和歌山大学	1 0 1	福島大学	1 4 3	大阪女子大学	2 0 2
大阪教育大学	1 0 2	宮城教育大学	1 4 4	大阪市立大学	2 0 3
神戸大学	1 0 3	宇都宮大学	1 4 5	京都府立大学	2 0 4
京都教育大学	1 0 4	茨城大学	1 4 6	京都市立芸術大学	2 0 5
滋賀大学	1 0 5	千葉大学	1 4 7	神戸市外国語大学	2 0 6
奈良教育大学	1 0 6	埼玉大学	1 4 8	兵庫県立大学(姫路工業大学)	2 0 7
三重大学	1 0 7	東京大学	1 4 9	広島女子大学	2 0 8
鳥取大学	1 0 8	東京教育大学	1 5 0	高知県立大学	2 0 9
島根大学	1 0 9	東京学芸大学	1 5 1	北九州大学	2 1 0
岡山大学	1 1 0	東京工業大学	1 5 2	福岡県立大学	2 1 1
広島大学	1 1 1	東京外国語大学	1 5 3	熊本県立大学	2 1 2
山口大学	1 1 2	お茶の水女子大学	1 5 4	金沢美術工芸大学	2 1 3
徳島大学	1 1 3	横浜国立大学	1 5 5	都留文科大学	2 1 4
香川大学	1 1 4	山梨大学	1 5 6	愛知県立大学	2 1 5
愛媛大学	1 1 5	名古屋大学	1 5 7	静岡県立大学	2 1 6
高知大学	1 1 6	名古屋工業大学	1 5 8	横浜市立大学	2 1 7
福岡教育大学	1 1 7	九州大学	1 5 9	東京都立大学	2 1 8
佐賀大学	1 1 8	九州工業大学	1 6 0	神戸商科大学	2 1 9
長崎大学	1 1 9	琉球大学	1 6 1	高崎経済大学	2 2 0
熊本大学	1 2 0	群馬大学	1 6 2	愛知県立芸術大学	2 2 1
鹿児島大学	1 2 1	弘前大学	1 6 3	下関市立大学	2 2 2
大分大学	1 2 2	東京海洋大学	1 6 4	山口県立大学	2 2 3
宮崎大学	1 2 3	東京芸術大学	1 6 5	その他の公立大学	2 9 9
岐阜大学	1 2 4	筑波大学	1 6 6		
愛知教育大学	1 2 5	東京農工大学	1 6 7	私立大学	
静岡大学	1 2 6	兵庫教育大学	1 6 8	愛知大学	3 0 1
信州大学	1 2 7	鹿屋体育大学	1 6 9	愛知学院大学	3 0 2
福井大学	1 2 8	鳴門教育大学	1 7 0	愛知工業大学	3 0 3
金沢大学	1 2 9	長岡技術科学大学	1 7 1	青山学院大学	3 0 4
富山大学	1 3 0	上越教育大学	1 7 2	芦屋大学	3 0 5
新潟大学	1 3 1	その他の国立大学法人	1 8 9	亜細亜大学	3 0 6
大阪大学	1 3 2			英知大学	3 0 7
大阪外国語大学	1 3 3	国立大学法人養護教諭養成所		桜美林大学	3 0 8
京都大学	1 3 4	大教大養教養成所	1 9 1	大阪音楽大学	3 0 9
京都工芸繊維大学	1 3 5	岡山大学 //	1 9 2	大阪学院大学	3 1 0
奈良女子大学	1 3 6	徳島大学 //	1 9 3	大阪経済大学	3 1 1
北海道教育大学	1 3 7	熊本大学 //	1 9 4	大阪経済法科大学	3 1 2
北海道大学	1 3 8	愛知教育大学 //	1 9 5	大阪芸術大学	3 1 3
岩手大学	1 3 9	その他国立大学法人養護教諭養成所	1 9 9	大阪工業大学	3 1 4
秋田大学	1 4 0			大阪国際大学	3 1 5
東北大学	1 4 1	公立大学		大阪産業大学	3 1 6

大学名	コード	大学名	コード	大学名	コード
大阪樟蔭女子大学	3 1 7	神戸学院大学	3 5 6	東京女子大学	3 9 7
大阪商業大学	3 1 8	神戸女学院大学	3 5 7	東京女子体育大学	4 6 4
大阪体育大学	3 1 9	神戸女子大学	3 5 8	東京農業大学	3 9 8
大阪電気通信大学	3 2 0	高野山大学	3 5 9	東京理科大学	3 9 9
大谷大学	3 2 1	国学院大学	3 6 0	東邦音楽大学	4 0 0
大阪大谷大学	3 2 2	国際武道大学	3 6 1	東北福祉大学	4 0 1
大妻女子大学	3 2 3	国士舘大学	3 6 2	東洋大学	4 0 2
大手前大学	3 2 4	駒澤大学	3 6 3	東和大学	4 0 3
岡山理科大学	3 2 5	四国大学	3 6 4	徳島文理大学	4 0 4
追手門学院大学	3 2 6	四国学院大学	3 6 5	同志社大学	4 0 5
神奈川大学	3 2 7	四天王寺大学	3 6 6	同志社女子大学	4 0 6
金沢経済大学	3 2 8	就実女子大学	3 6 7	獨協大学	4 0 7
金沢学院大学	3 2 9	種智院大学	3 6 8	長崎総合科学大学	4 0 9
金沢女子大学	3 3 0	桐松蔭女子学院大学	3 6 9	名古屋外国語大学	4 1 0
鎌倉女子大学	3 3 1	昭和音楽大学	3 7 0	名古屋芸術大学	4 1 1
関西大学	3 3 2	神戸親和女子大学	3 7 1	名古屋商科大学	4 1 2
関西外国語大学	3 3 3	順天堂大学	3 7 2	名古屋女子大学	4 1 3
関西学院大学	3 3 4	女子栄養大学	3 7 3	奈良大学	4 1 4
関西福祉科学大学	4 6 0	岐阜聖徳学園大学	3 7 4	南山大学	4 1 5
環太平洋大学	4 6 1	摂南大学	3 7 5	二松学舎大学	4 1 6
畿央大学	4 6 2	専修大学	3 7 6	日本大学	4 1 7
北里大学	3 3 5	洗足学園大学	3 7 7	日本女子大学	4 1 8
岐阜女子大学	3 3 6	相愛大学	3 7 8	日本女子体育大学	4 1 9
九州女子大学	3 3 7	創価大学	3 7 9	日本体育大学	4 2 0
九州産業大学	3 3 8	園田学園女子大学	3 8 0	日本福祉大学	4 2 1
九州東海大学	3 3 9	太成学院大学	4 6 3	神戸ポートガム女子大学	4 2 2
京都外国語大学	3 4 0	拓殖大学	3 8 1	ポートガム清心女子大学	4 2 3
京都学園大学	3 4 1	玉川大学	3 8 2	梅花女子大学	4 2 4
京都産業大学	3 4 2	多摩美術大学	3 8 3	花園大学	4 2 5
京都女子大学	3 4 3	第一経済大学	3 8 4	阪南大学	4 2 6
京都橘大学	3 4 4	大東文化大学	3 8 5	姫路獨協大学	4 2 7
杏林大学	3 4 5	中央大学	3 8 6	広島経済大学	4 2 8
近畿大学	3 4 6	中京大学	3 8 7	広島工業大学	4 2 9
国立音楽大学	3 4 7	中京女子大学	3 8 8	広島国際学院大学	4 3 0
熊本工業大学	3 4 8	津田塾大学	3 8 9	広島文教女子大学	4 3 1
久留米工業大学	3 4 9	帝京大学	3 9 0	びわこ成蹊スポーツ大学	4 6 5
慶應義塾大学	3 5 0	帝塚山大学	3 9 1	福井工業大学	4 3 2
京都光華女子大学	3 5 1	帝塚山学院大学	3 9 2	福山大学	4 3 3
工学院大学	3 5 2	天理大学	3 9 3	福岡大学	4 3 4
皇学館大学	3 5 3	東海大学	3 9 4	福岡工業大学	4 3 5
甲南大学	3 5 4	東京家政大学	3 9 5	佛教大学	4 3 6
甲南女子大学	3 5 5	東京経済大学	3 9 6	プール学院大学	4 6 6

大学名	コード	大学名	コード	大学名	コード
文教大学	438	帝塚山学院短期大学	516	ブール学院大学短期大学部	558
法政大学	439	浪速短期大学	517	岡山就実短期大学	559
南九州大学	440	東大阪短期大学	518	その他の短期大学	599
武庫川女子大学	441	大谷女子短期大学	519		
武蔵野音楽大学	442	大阪府立大学社会福祉学部	520		
武蔵野工業大学	443	金蘭短期大学	521	そ の 他	
武蔵野美術大学	444	常磐会短期大学	522	福岡教員養成所	601
明治大学	445	PL学園女子短期大学	523	和歌山県立高等看護学院	602
明治学院大学	446	関西女子美術短期大学	524	大阪府立公衆衛生専門学校	603
名城大学	447	相愛女子短期大学	525	大阪市立厚生女学院	604
明星大学	448	京都府立大学女子短期大学部	526	高等専門学校(新制)	605
桃山学院大学	449	岡山県立大学短期大学部	527	高等学校(新制)	606
安田女子大学	450	尾道短期大学	528		
山梨学院大学	467	京都文教短期大学	529		
酪農学園大学	451	京都女子大学短期大学部	530		
立教大学	452	甲子園短期大学	531		
立正大学	453	神戸女子短期大学	532		
立命館大学	454	夙川学院短期大学	533		
龍谷大学	455	兵庫女子短期大学	534		
流通経済大学	456	武庫川女子大学短期大学部	535		
和光大学	457	桜井女子短期大学	536		
早稲田大学	458	奈良佐保女学院短期大学	537		
就実大学	459	奈良文化女子短期大学	538		
吉備国際大学	460	吉備国際大学短期大学部	539		
その他の私立大学	499	四国大学短期大学部	540		
		徳島文理大学短期大学部	541		
短期大学		九州女子短期大学	542		
和歌山大学経済学部夜間主コース	501	大分県立芸術文化短期大学	543		
和歌山信愛女子短期大学	502	湊川女子短期大学	544		
近畿大学青踏女子短期大学	503	帝塚山短期大学	545		
大阪音楽大学短期大学部	504	武蔵野美術大学短期大学部	546		
大阪キリスト教短期大学	505	池坊短期大学	547		
大阪薫英女子短期大学	506	大阪学院短期大学	548		
大阪女子短期大学	507	京都短期大学	549		
大阪信愛女学院短期大学	508	嵯峨美術短期大学	550		
大阪成蹊女子短期大学	509	聖母女学院短期大学	551		
大阪千代田短期大学	510	鈴鹿短期大学	552		
大阪電気通信大学短期大学部	511	姫路学院女子短期大学	553		
関西外国語大学短期大学部	512	平安女学院短期大学	554		
関西女子短期大学	513	松阪大学女子短期大学部	555		
四条畷学園女子短期大学	514	愛知みずほ大学短期大学部	556		
四天王寺大学短期大学部	515	日本体育大学女子短期大学	557		

※ 統廃合等により大学の名称
が変更され、当該コード表に
掲載されていない場合は、統
廃合等に関連した大学のコー
ド番号を記入してください。

教員免許状コード表

校種教科	種類	コード
小 学 校	専修	1 0 0
	一種	1 0 1
	二種	1 0 2
中 学 校	国語	専修 2 0 0
		一種 2 0 1
		二種 2 0 2
	社会	専修 2 1 0
		一種 2 1 1
		二種 2 1 2
	数学	専修 2 2 0
		一種 2 2 1
		二種 2 2 2
	理科	専修 2 3 0
		一種 2 3 1
		二種 2 3 2
	英語	専修 2 4 0
		一種 2 4 1
		二種 2 4 2
	音楽	専修 2 5 0
		一種 2 5 1
		二種 2 5 2
	美術	専修 2 6 0
		一種 2 6 1
		二種 2 6 2
	保健 体育	専修 2 7 0
		一種 2 7 1
		二種 2 7 2
	技術	専修 2 8 0
		一種 2 8 1
		二種 2 8 2
	家庭	専修 2 9 0
		一種 2 9 1
		二種 2 9 2
	そ の 他	9 9 9

校種教科	種類	コード
高 等 学 校	国語	専修 3 0 0
		一種 3 0 1
	社会	専修 3 1 0
		一種 3 1 1
	地理 歴史	専修 3 1 2
		一種 3 1 3
	公民	専修 3 1 4
		一種 3 1 5
	数学	専修 3 2 0
		一種 3 2 1
	理科	専修 3 3 0
		一種 3 3 1
	英語	専修 3 4 0
		一種 3 4 1
	音楽	専修 3 5 0
		一種 3 5 1
	美術	専修 3 6 0
		一種 3 6 1
	保健 体育	専修 3 7 0
		一種 3 7 1
	書道	専修 3 8 0
		一種 3 8 1
	家庭	専修 3 9 0
		一種 3 9 1
	工業	専修 4 0 0
		一種 4 0 1
	商業	専修 4 1 0
		一種 4 1 1
	農業	専修 4 2 0
		一種 4 2 1

校種教科		種類	コード
高等学校	看護	専修	4 3 0
		一種	4 3 1
	福祉	専修	4 4 0
		一種	4 4 1
	情報	専修	4 5 0
		一種	4 5 1
	その他		9 9 9
養護教諭		専修	6 0 0
		一種	6 0 1
		二種	6 0 2
盲学校		専修	7 0 0
		一種	7 0 1
		二種	7 0 2
ろう 聾学校		専修	7 2 0
		一種	7 2 1
		二種	7 2 2
養護学校		専修	7 4 0
		一種	7 4 1
		二種	7 4 2
盲学校自立活動		視覚	7 1 0
ろう 聾学校自立活動		聴覚	7 3 0
養護学校自立活動		肢体	7 5 0
		言語	7 6 0
盲学校 特殊教科	理療	一種	7 1 1
		二種	7 1 2
特別支援 学校自立 教科	理療	一種	7 1 3
		二種	7 1 4
特別支援学校		専修	7 7 0
		一種	7 7 1
		二種	7 7 2
そ の 他		9 9 9	

※受検校種・教科コードとは異なりますので、注意してください。

受検登録入力票の記入例

(次の受検者の場合)

	ワカヤマ	サヲウ
氏 名	和歌山	三郎
性 別	男	
生年月日	昭和63年11月6日	
受検校種	中学校	
教 科	国語	
受検会場	和歌山会場	
他都道府県市の教員採用検査	受検しない。	
現 住 所	郵便番号 640-8272	
	和歌山市砂山南1-23	
	紀の国ハイツ123号室	
電話番号	090-1234-5678	
他の連絡先	郵便番号 649-4104	
	東牟婁郡古座川町高池12	
電話番号	0735-72-1234	
卒業高校	星林高等学校	
出身大学	和歌山大学	
卒業年次	平成23年3月卒業	
所有免許状	小学校一種、中学校一種（国語）、高等学校一種（国語）	合計3種類
特 技	パソコン、囲碁	
クラブ活動	軟式野球、バレー	
民間企業	平成23年4月1日～平成24年3月20日（1年）	
講師経験	平成24年4月1日～平成28年3月29日（4年）	県内公立中学校で
第一次検査の免除申請	講師経験による一般教養の免除申請をする。	

(要項Ⅲ-2-(2)イ)

記入例

和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査

平成29年度

※				※		
1	2	3	4	5	6	7
E	T	0	1	4	2	9

票 力 入 録 登 検 受

受 検 番 号	※
	和歌山会場は1、 田辺会場は2を記入。

区分	氏 名																									昭和は3、平成は4を記入。					要項P.14の受検校種・教科コード表参照。				
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	29	30	31	32	33	性別	元号	年	月	日	受検校種 教科コード	市町	会	区	部										
1	ワ	カ	ヤ	マ		サ	フ	”	ロ	ウ																54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
氏 名 (漢 字)										男性は1、女性を2を記入。					和歌山 三 郎															1	2				

区分	現 住 所																							受検する場合は1、受検しない場合は2を記入。													
	住所コード			郵便番号										漢字																							
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47			
2	2	0	1	6	4	0	8	2	7	2	和	歌	山	市	砂	山	南	1	-	2	3																
現 住 所 (つづき)																																					
漢 字																																					
48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74					携帯電話は左詰で記入。間に「-」は記入しない。						
			紀			の			国			ハ			イ			ツ			1		2		3		号		室								
現 住 所 (つづき)																																					
漢 字																																					
82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115				
																							09012345678														

区分	住所コード*																							郵便番号																							他の連絡先																						
	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47																																		
	3	4	2	4	6	4	9	4	1	0	4	東 車 妻 郡 古 座 川 町 高 池											1	2																																													
	他の連絡先 (つづき)																																																																				
	漢 字																																																																				
	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81																																			
要項 P. 17~P. 19の最終 学歴大学名コードを記入。統 廃合等によって名称が変更さ れた大学等で関連した大学の コードがある場合、そのコー ドを記入してください。											受験願書に記載した免許について、要項 P. 20の教員免許状コードを記入 (※P. 14の受検校種・教科コードとは異なる ので注意。) 例： 小一種 → 101 中一種 (国語) → 201 高一種 (国語) → 301										固定電話は「一」を記入。 (つづき) 電 話 番 号 03 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 0735-72-1234																																																

区分	卒業大学					修了大学院					教員免許状コード										特					免除を申請する場合は、該当する番号と記号を記入。																			
	高校	コード	元号	年次		コード	元号	年次	教職	1	2	3	4																																
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47											
4	1	5	1	0	1	4	2	3								2	0	1	3	0	1	1	0	1																					
特 技 (つづき)									ク ラ ブ 活 動										年数は、いずれも平成28年3月末日までの年数を記入。										講師 年数	教諭 年数	民間 年数	免除 申請	※												
53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87											
碁									軟 式 野 球										バ レ										0	4				0	1	2	1								

免除申請書

このたび、平成29年度和歌山県公立学校教員採用候補者選考検査において、下記事由により、第一次検査の一部免除を申請します。

平成28年 月 日

和歌山県教育委員会教育長 様

受檢校種・教科（ ）

フリカナ ()

氏 名 ()

記

1 過年度第一次検査合格による免除 (Ⅲ-2-(1))

直近で一次合格した検査	受検校種・教科	受検番号
平成 年度 採用候補者選考検査		

(実施年度と標題の年度は異なります。以下を参考に正確に記入してください。)

平成27年度採用候補者選考検査（平成26年度に実施）

平成28年度採用候補者選考検査（平成27年度に実施）

2 講師経験による免除（Ⅲ－2－（2）ア・イ）

県内公立学校における講師等経験月数 (H22.4.1～H28.3.31)	左記のうち受検校種での講師等経験月数 (養護教員の場合は、養護助教諭としての 経験月数)
月	月

(勤務歴は裏面の「講師経験による免除に係る勤務歴」に記入し、辞令等の写しを添付してください。)

3 英語の技能検定の成績等による免除（校種・教科専門）（Ⅲ－２－（３））

成績等取得年月日	検定名	得点等	有効期限

(実施団体等が発行する成績等を証明できる資料の写しを添付してください。)

4 英語の技能検定の成績等による免除（一般教養）（Ⅲ－2－（4））

成績等取得年月日	検定名	得点等	有効期限

(実施団体等が発行する成績等を証明できる資料の写しを添付してください。)

※申請する免除の番号一つを○で囲み、必要事項を記載してください。

講師経験による免除に係る勤務歴

[illegible]

※勤務先欄には、和歌山県内の公立学校名を記入してください。

※同じ月に講師として任用された場合は下記の例のように算定してください。同じ月は2度カウントできません。

例：平成27年4月 8日 ～ 平成27年6月 3日 → 3月

平成27年6月15日～平成27年7月17日 → 1月

※種別は、下記を参考にして正確に記入してください。

・常勤講師（欠員補充・研修補充・産休補充・育休補充・病休補充・介休補充・休職補充等）

・非常勤講師（週あたりの時間数を記入してください。）

・養護助教諭として任用されていた場合は、「養護助教諭」と記入してください。

※この申請書は、講師経験を証明できる辞令等（写し）を添付のうえ、願書とともに提出してください。

※非常勤講師のうち、和歌山県教育委員会で採用され市町村教育委員会に派遣された場合は、和歌山県教育委員会の辞令の写しと市町村教育委員会の辞令の写しの両方を必ず添付してください。

※勤務歴欄が不足する場合は、この申請書をコピーして記入してください。